

## 日本語教育人材に必要とされる教育内容の整理（素案）

「日本語教育のための教員養成について」（平成12年3月30日）に示された日本語教員養成において必要とされる教育内容		日本語指導者（養成段階）において必要とされる教育内容案			<参考> 検定基礎項目	日本語指導者（活動分野別）の研修において必要とされる教育内容案			現職者研修 （中堅）		
		コアカリキュラム	新たに追加すべき項目	それ以外の項目案		外国人児童生徒	「生活者としての外国人」	留学生			
社会・文化・地域	社会・文化・地域	日本や日本の地域社会が関係する国際社会の実情や、国際化に対する日本の国や地方自治体の政策、地域社会の人びとの意識等を考えるために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 国際関係論・文化論・比較文化論的な視点とそれらに関する基礎的な知識 政治的・経済的・社会的・地政学的な視点とそれらに関する基礎的な知識 宗教的・民族的・歴史的な視点とそれらに関する基礎的な知識	歴史		歴史	1. 世界と日本 ・日本の社会と文化  2. 異文化接触 ・異文化適応・調整  3. 日本語教育の歴史と現状 ・日本語教育史 ・言語政策 ・日本語及び日本語教育に関する試験	-	-	-	-	
			文化	1)日本の社会と文化							文化
			文明								文明
			社会								教育
			教育								哲学
			哲学								国際関係
			国際関係								日本事情
			日本事情								日本文学
			日本文学								国際協力
			国際協力								文化交流
文化交流	2)日本の在留外国人施策	日本の入国管理施策 在留資格	文化交流								
留学生政策											
移民・難民政策											
研修生受入政策											
外国人児童生徒	・外国人児童生徒・帰国子女										
帰国児童生徒											
地域協力			地域協力								
精神衛生			精神衛生								
日本語教育史	3)日本語教育史	C E F R J F スタンダード	日本語教育史								
言語政策	4)言語政策		教員養成								
教員養成			学習者の多様化								
学習者の多様化			教育哲学								
教育哲学											
学習者の推移											
日本語試験	5)日本語試験										
各国語試験			各国語試験								
世界各地域の日本語教育事情			世界各地域の日本語教育事情								
日本各地域の日本語教育事情			日本各地域の日本語教育事情								
ことばと文化		家庭内言語マネジメント 言語サービス（多言語・やさしい日本語など）	ことばと文化								
社会言語学	6)社会言語学		言語接触								
社会文化能力	7)社会文化能力		言語管理								
言語接触			教育哲学								
言語管理			教育社会学								
言語政策	8)言語政策		教育制度								
言語社会学	9)言語社会学		言語変種								
教育哲学			ジェンダー差・世代差								
教育社会学			地域言語と標準語								
教育制度			待遇・ポライトネス								
言語変種		10)待遇・ポライトネス									
ジェンダー差・世代差		11)言語・非言語行動									
地域言語と標準語											
待遇・ポライトネス											
言語・非言語行動											
コミュニケーション・ストラテジー											
地域生活関連情報											
異文化受容・適応											
言語・文化相対主義											
自文化（自民族）中心主義											
アイデンティティ											
多文化主義	12)多言語・多文化主義										
異文化間トランス											
言語イデオロギー											
言語選択											
言語理解											
談話理解	13)談話理解										
予測・推測能力											
記憶											
視点											
言語学習	14)言語学習										
幼児言語											
習得過程（第一言語・第二言語）	15)習得過程（第一言語・第二言語）										
中間言語	16)中間言語										
言語喪失											
バイリンガリズム											
学習過程											
学習者タイプ											
学習ストラテジー	17)学習ストラテジー										
異文化間心理学											
社会的スキル	18)異文化受容・適応										
集団主義											
教育心理											
日本語の学習・教育の情意的側面											
ことばと文化											
社会言語学											
社会文化能力											
言語接触											
言語管理											
言語政策											
言語社会学											
教育哲学											
教育社会学											
教育制度											
言語変種											
ジェンダー差・世代差											
地域言語と標準語											
待遇・ポライトネス											
言語・非言語行動											
コミュニケーション・ストラテジー											
地域生活関連情報											
異文化受容・適応											
言語・文化相対主義											
自文化（自民族）中心主義											
アイデンティティ											
多文化主義											
異文化間トランス											
言語イデオロギー											
言語選択											
言語理解											
談話理解											
予測・推測能力											
記憶											
視点											
言語学習											
幼児言語											
習得過程（第一言語・第二言語）											
中間言語											
言語喪失											
バイリンガリズム											
学習過程											
学習者タイプ											
学習ストラテジー											
異文化間心理学											
社会的スキル											
集団主義											
教育心理											
日本語の学習・教育の情意的側面											
ことばと文化											
社会言語学											
社会文化能力											
言語接触											
言語管理											
言語政策											
言語社会学											
教育哲学											
教育社会学											
教育制度											
言語変種											
ジェンダー差・世代差											
地域言語と標準語											
待遇・ポライトネス											
言語・非言語行動											
コミュニケーション・ストラテジー											
地域生活関連情報											
異文化受容・適応											
言語・文化相対主義											
自文化（自民族）中心主義											
アイデンティティ											
多文化主義											
異文化間トランス											
言語イデオロギー											
言語選択											
言語理解											
談話理解											
予測・推測能力											
記憶											
視点											
言語学習											
幼児言語											
習得過程（第一言語・第二言語）											
中間言語											
言語喪失											
バイリンガリズム											
学習過程											
学習者タイプ											
学習ストラテジー											
異文化間心理学											
社会的スキル											
集団主義											
教育心理											
日本語の学習・教育の情意的側面											

日本語教育人材に必要なとされる教育内容の整理（素案）

「日本語教育のための教員養成について」（平成12年3月30日）に示された日本語教員養成において必要とされる教育内容				日本語指導者（養成段階）において必要とされる教育内容案			<参考> 検定基礎項目	日本語指導者（活動分野別）の研修において必要とされる教育内容案			現職者研修 （中堅）
				コアカリキュラム	新たに追加すべき項目	それ以外の項目案		外国人児童生徒	「生活者としての外国人」	留学生	
教育に関わる領域	言語と教育	学習活動を支援するために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 個々の学習者の特質に対するミクロな視点と、個々の学習を社会の中に位置付けるマクロな視点 学習活動を客観的に分析し、全体および問題の所在を把握するための基礎的知識 学習者のかかえる問題を解決するための教授・評価等に関する基礎的知識	実践的知識 19)実践的知識	目的別日本語教育法 対象別日本語教育法 (漢字圏・非漢字圏)		1. 言語教育法・実技(実習) (1)実践的知識・能力 (2)コースデザイン(教育課程編成)、カリキュラム編成 (3)教授法 (4)評価法 (5)教育実技(実習) (6)自己点検・授業分析能力 (7)誤用分析 (8)教材分析・開発 (9)教室・言語環境の設定 (10)目的・対象別日本語教育法	10) 参与観察・実習 学校の参観と記録の作成 支援活動(学校で、地域で) 実習(授業、教育活動) 学校現場へのフィードバック を通して、教育実践力、環境創造力、自己研修力の養成	8) カリキュラム案演習 地域日本語教室見学 日本語能力評価 カリキュラムデザイン 学習・習得を促す活動 指導案作成 教材作成 教室活動 評価法 自己点検	8) 演習 上級指導法 論文・議論の指導法 指導案作成 教材作成 教室活動 評価法 自己点検	6) 目的・対象別日本語教育法 7) 評価法 (日本語能力評価、指導力評価、授業評価、プログラム評価) 8) 学習環境デザイン	
			実践的能力 20)実践的能力	【教育実習の例】 授業見学・観察 ニーズ分析 教材分析 授業・教具作成 テスト作成 添削 初級実習 中級実習 技能別実習 授業分析							
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 28)目的・対象別日本語教育法	やさしい日本語		2. 異文化間教育・コミュニケーション教育 ・異文化間教育・多文化教育 ・コミュニケーション教育 ・言語間対照	9) 事例分析 (コミュニケーション教育)	9) 留学生のための教材・教具のリソース 10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	10) 著作権法の理解 11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 29)異文化間教育								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 30)異文化間教育			3. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 31)異文化間教育								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 32)異文化間教育			4. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 33)異文化間教育								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 34)コミュニケーション教育			5. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 35)異文化コミュニケーション訓練								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 36)異文化コミュニケーション訓練			6. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 37)異文化コミュニケーション訓練								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 38)異文化コミュニケーション訓練			7. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 39)異文化コミュニケーション訓練								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 40)ICT活用能力	ICT活用能力 著作権法の理解		8. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 41)ICT活用能力								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 42)世界の諸言語			9. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 43)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 44)世界の諸言語			10. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 45)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 46)世界の諸言語			11. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 47)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 48)世界の諸言語			12. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 49)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 50)世界の諸言語			13. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 51)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 52)世界の諸言語			14. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 53)世界の諸言語								
コミュニケーション	言語にかかわる領域	教育・学習の対象となる日本語および言語一般について次のような知識・能力を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	異文化間教育 54)世界の諸言語			15. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力 (リテラシー) ・教材開発・選択	10) 外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース	10) 生活者としての外国人のための教材・教具のリソース	11) 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	9) ICTの活用環境整備 10) 著作権法の理解	
			異文化間教育 55)世界の諸言語								

【中堅】日本語指導者には、日本語指導能力とは別に以下の能力が求められる。  
マネジメント能力  
事務・管理能力  
人材育成能力  
ネットワーキング力

日本語指導者【養成段階】において必要とされる教育内容（素案）

3 領域	5 区分	16 下位区分	コアカリキュラム	
コミュニケーション	社会・文化・地域に関わる領域	(1)世界と日本	日本の社会と文化	
		(2)異文化接触	日本の在留外国人施策 ・外国人児童生徒・帰国子女	
		(3)日本語教育の歴史と現状	日本語教育史 言語政策 日本語試験	
	言語と社会	(4)言語と社会の関係	社会言語学 社会文化能力 言語政策 言語社会学	
		(5)言語使用と社会	待遇・ポライトネス 言語・非言語行動	
		(6)異文化コミュニケーションと社会	多言語・多文化主義	
	言語と心理	(7)言語理解の過程	談話理解 言語学習	
		(8)言語習得・発達	習得過程（第一言語・第二言語） 中間言語 学習ストラテジー	
		(9)異文化理解と心理	異文化受容・適応	
	教育に関わる領域	(10)言語教育法・実習	実践的知識 実践的能力 ①自己点検能力 ②カリキュラム ③コースデザイン ④教室活動 ⑤教授法 ⑥評価法 ⑦教育実習 ⑧目的・対象別日本語教育法 ⑨ニーズ分析 ⑩誤用分析 ⑪教材分析・開発	
			(11)異文化間教育とコミュニケーション教育	⑫異文化間教育 ⑬多文化教育 ⑭コミュニケーション教育 ⑮異文化コミュニケーション訓練 ⑯言語間対照
			(12)言語教育と情報	⑰教材開発 ⑱教材選択 ⑲メディアリテラシー ⑳ICT活用能力
	言語に関わる領域	言語	(13)言語の構造一般	①一般言語学 ②世界の諸言語
			(14)日本語の構造	③日本語の構造 ④音韻・音声体系 ⑤形態・語彙体系 ⑥文法体系 ⑦意味体系 ⑧語用論的規範 ⑨文字と表記
			(15)言語研究	⑩対照言語学
			(16)コミュニケーション能力	51) 受容・理解能力 52) 言語運用能力 53) 社会文化能力 54) 対人関係能力 55) 異文化調整能力

日本語指導者：活動分野別（初任）

「生活者としての外国人」において必要とされる教育内容（素案）

3 領域	5 区分	16 下位区分	教育内容（案）		
コミュニケーション	社会・文化・地域に関わる領域	(1)世界と日本			
		社会・文化・地域	(2)異文化接触	国・地域の在留外国人施策	
			(3)日本語教育の歴史と現状	「生活者としての外国人」に対する日本語教育 ・地域日本語教育 (国際交流協会等の関係団体情報)	
			言語と社会	(4)言語と社会の関係	「生活者としての外国人」の多様な言語背景 ・言語管理・家庭内言語マネジメント ・言語サービス(多言語・やさしい日本語)
		(5)言語使用と社会		地域生活関連情報 ・地域言語と標準語 ・コミュニケーションストラテジー	
		(6)異文化コミュニケーションと社会		「生活者としての外国人」の異文化受容・適応	
	教育に関わる領域	言語と心理	(7)言語理解の過程		
			(8)言語習得・発達	学習者タイプ ・学習ストラテジー	
			(9)異文化理解と心理	日本語の学習・教育の情意的側面	
	言語に関わる領域	言語と教育	(10)言語教育法・実習	カリキュラム案演習 ・地域日本語教室見学 ・日本語能力評価 ・カリキュラムデザイン ・学習・習得を促す活動 ・指導案作成 ・教材作成(著作権) ・指導力評価 ・目的・対象別日本語教育法 ・自己点検(学びの継続) ・授業分析(振り返り)	
				(11)異文化間教育とコミュニケーション教育	事例分析
				(12)言語教育と情報	「生活者としての外国人」のための教材・教具のリソース
				言語	(13)言語の構造一般
		(14)日本語の構造			
		(15)言語研究			
		(16)コミュニケーション能力			

日本語指導者：活動分野別（初任）  
 【留学生】において必要とされる教育内容（素案）

3領域	5区分	16下位区分	教育内容（案）	
コミュニケーション	社会・文化・地域に関わる領域	(1)世界と日本		
		(2)異文化接触	日本の留学生施策 ・在留資格 ・法務省の告示基準	
		(3)日本語教育の歴史と現状	法務省告示日本語教育機関の歴史と現状 日本語の試験 ・日本留学試験 ・ビジネス日本語の試験	
	言語と社会	(4)言語と社会の関係	日本と海外の教育制度の違い	
		(5)言語使用と社会	進学後の学校生活関連情報 ・コミュニケーションストラテジー	
		(6)異文化コミュニケーションと社会	留学生の異文化受容・適応	
	言語と心理	(7)言語理解の過程		
		(8)言語習得・発達		
		(9)異文化理解と心理	日本語の学習・教育の情意的側面	
	言語に関わる領域	言語と教育	(10)言語教育法・実習	演習 ・上級指導法 ・論文・議論の指導法 ・指導案作成 ・教材作成 ・教室活動 ・評価法 ・自己点検
			(11)異文化間教育とコミュニケーション教育	
		(12)言語教育と情報	留学生のための教材・教具のリソース 著作権法の理解 統計処理 (テスト・評価・成績管理)	
		言語	(13)言語の構造一般	
	(14)日本語の構造			
	(15)言語研究			
	(16)コミュニケーション能力			

日本語指導者：初任【児童生徒】において必要とされる教育内容（素案）

3 領域	5 区分	16 下位区分	教育内容（案）	
コミュニケーション	社会・文化・地域に関わる領域	(1)世界と日本		
		社会・文化・地域	(2)異文化接触	移動する子供たちの現状 外国人児童生徒・帰国子女
			(3)日本語教育の歴史と現状	外国人児童生徒等に対する教育制度 ・特別の教育課程 ・加配と基礎定数化
			言語と社会	(4)言語と社会の関係
		(5)言語使用と社会		地域・家庭の言語環境と言語使用
		(6)異文化コミュニケーションと社会		多文化家族及び児童生徒の異文化受容・適応
	教育に関わる領域	(7)言語理解の過程		
		言語と心理	(8)言語習得・発達	教育・発達心理学 (外国人児童生徒等の発達段階に応じた言語習得の過程, DLA等の子供の言語能力の判定方法)
			(9)異文化理解と心理	教育・発達心理学 (発達障害を含む)
	言語に関わる領域	言語と教育	(10)言語教育法・実習	参与観察・教育実習 ・学校の参観と記録の作成 ・支援活動(学校・地域) ・実習(授業・教室活動) ・学校現場へのフィードバックを通して, 教育実践力, 環境創造力, 自己研修力の養成 議論等を通じた内省力の強化
			(11)異文化間教育とコミュニケーション教育	課題解決に向け, 異領域と協働する力の養成など
			(12)言語教育と情報	外国人児童生徒向けの教材・教具のリソース
	言語		(13)言語の構造一般	
			(14)日本語の構造	
			(15)言語研究	
			(16)コミュニケーション能力	

日本語指導者【中堅】において必要とされる教育内容（素案）

	3 領域	5 区分	16 下位区分	教育内容（案）
コミュニケーション	社会・文化・地域に関わる領域	社会・文化・地域	(1)世界と日本	
			(2)異文化接触	日本の在留外国人施策 関係府省庁による日本語教育施策
			(3)日本語教育の歴史と現状	日本語の試験 国内外の多様な日本語教育事情
		言語と社会	(4)言語と社会の関係	
			(5)言語使用と社会	
			(6)異文化コミュニケーションと社会	
		言語と心理	(7)言語理解の過程	
			(8)言語習得・発達	
			(9)異文化理解と心理	日本語の学習・教育の情意的側面
	言語と教育	(10)言語教育法・実習	目的・対象別日本語教育法 評価法 (日本語能力評価, 指導力評価, 授業 評価, プログラム評価) 学習環境デザイン	
		(11)異文化間教育と コミュニケーション教育		
		(12)言語教育と情報	I C Tを活用した教材開発 著作権法の理解	
	言語に関わる領域	言語	(13)言語の構造一般	
			(14)日本語の構造	
			(15)言語研究	
			(16)コミュニケーション能力	
			中核人材としての管理能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジメント能力人材育成能力</li> <li>・事務・管理能力</li> <li>・人材育成能力</li> <li>・ネットワーキング力</li> </ul>